

福島大学総合教育研究センター主催

2019年度「教育臨床」研修講座のご案内

後援 / 福島県教育委員会

福島大学総合教育研究センター主催 2019年度「教育臨床」研修講座を下記の要領で開催いたします。本研修講座は、教員やカウンセラー等を対象にして、子どもたちの不登校・いじめ・非行・発達障害・児童虐待等の問題行動に対する理解を深め、その対応を取り扱います。多くの方が応募くださいますようご案内申し上げます。

開催期間： 2019年5月～翌年2月。ただし、8月は休み。

開催日： 毎月1回、第3水曜日。ただし大学行事の関係で、第3以外の水曜日になることがあります。Aクラスは16時～18時、B、C、D、Gクラスは18時～20時開講 *Aクラスの時間は2018年度までとは異なります。

場所： 福島大学総合教育研究センター 他学内

受講対象： 教員、スクールカウンセラー、臨床心理士、公認心理師、保健師、児童指導員、ソーシャルワーカーなど

開講クラス・定員・講師：

Aクラス(昼間)：定員25名、青木真理教授 (教育臨床)

スクールカウンセラー研修講座。スクールカウンセラーおよびスクールカウンセラーを活用する学校の担当者を対象に、講義と事例検討を通じて、スクールカウンセラー活動・活用の基本を学びます。

Bクラス(夜間)：定員25名、岸 竜馬准教授 (臨床心理学)

学校現場や医療現場等では出会う適応困難な事例に対して、問題行動への理解を深めながら、その心の苦しさにどのように働きかけるか、検討していく。事例提出可能者を優先する。

Cクラス(夜間)：定員25名、渡辺 隆教授 (児童福祉臨床)

事例検討(グループスーパービジョン、コンサルテーション)により、発達障害や子ども虐待への支援などの実践的手法を学ぶ。これらのテーマに限らないが、事例提供者を優先する。

Dクラス(夜間)：定員25名、生島 浩教授 (問題行動・家族臨床)

不登校・いじめ・非行・障害などのある子どもとリスクを抱えた家族に関するケース・マネジメントの具体的な手法を受講者の実践事例などから学ぶ。

Gクラス(夜間)：定員15名、講師：安部郁子特任教授(福祉臨床)

児童虐待をしてしまう親、子育てに難しさを感じている親等への具体的支援のための手法としてCSP(コモンセンスペアレンティング)やSSTの技法等を学ぶ。

受講料：年額 15,000円(税込)/クラス(9回、18時間分)

昼夜2クラスを受講する場合は、年額 30,000円(@15,000円×2クラス)となります。

修了証：年間の出席が7割以上の者に修了証を授与します。

申込方法：受講希望者は下記の申込書(コピー可)に記入の上、Eメール又は郵送・FAXで申し込んでください。メールで申込み場合は、申込書の各項目 ~ を本文に記載して送信ください。

申込期限：平成31年3月29日(金)必着

送付先：〒960-1296 福島市金谷川1番地

(お問合せ) 福島大学総合教育研究センター 事務室 TEL 024-548-8110 FAX 024-548-6631

メールアドレス kyoiku-s@adb.fukushima-u.ac.jp

結果通知：選考結果は4月中旬までに下記申込書の連絡先宛に通知(郵送)いたします。

なお、受講可否通知にて受講料のお支払い方法をお知らせ致します。

その他詳細：<http://www.rde.fukushima-u.ac.jp/>

2019年度教育臨床研修講座 申込書

2019年 月 日提出

氏名・性別・年齢	フリガナ()		性別	年齢
			男・女	歳
勤務先 (2019.4.1以降)			職種	
連絡先住所 該当する方に○をつけてください。	勤務先	〒 -		
	自宅			
電話・FAX等	電話	() -		
	F A X	() -		
	メールアドレス			
希望クラス	第1希望(クラス) 第2希望(クラス)	事例の提出	可・不可 該当する方に○をつけてください。	
受講経験	有・無 該当する方に○をつけてください。	過去6年間(H25～30年度)受講した経験がある方は、当該年度ごとに受講クラス名(A～G)を以下に記入してください。 (25年度 クラス)(26年度 クラス)(27年度 クラス) (28年度 クラス)(29年度 クラス)(30年度 クラス)		
志望理由				

各クラスの定員に達した場合は、選考することがあります。